



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 南海プライウッド株式会社
コード番号 7887 URL <http://www.nankaiplywood.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 徹
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部門長 (氏名) 松浦 義博

TEL 087-825-3615

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	5,202	△1.6	10	—	21	—	△27	—
22年3月期第2四半期	5,285	△17.9	△140	—	△165	—	△95	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	△2.80	—
22年3月期第2四半期	△9.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	16,984	15,547	91.4	1,601.69
22年3月期	17,442	15,550	88.9	1,600.41

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 15,524百万円 22年3月期 15,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	0.7	100	—	230	507.7	80	—	8.25

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名

）、除外 一社（社名

）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 10,095,800株 22年3月期 10,095,800株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 403,229株 22年3月期 401,070株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 9,693,373株 22年3月期2Q 9,695,146株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(第2四半期連結累計期間)	7
(第2四半期連結会計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策効果などを反映して一部に景気持ち直しの兆しがみられるものの、急激な円高や依然として続く厳しい所得・雇用情勢を背景に、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、住宅版エコポイント制度、住宅投資に対する減税措置の拡大など住宅投資に対する優遇施策が下支えとなり、住宅需要は、やや上向きでの推移となりましたが、景気の不透明感や雇用不安の影響から本格的な回復基調には至らず、低水準に推移しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,202百万円（前年同四半期比1.6%減）、営業利益は10百万円（前年同四半期は営業損失140百万円）、受取賃貸料45百万円、受取配当金5百万円、受取利息8百万円、持分法による投資損失17百万円等により、経常利益は21百万円（前年同四半期は経常損失165百万円）、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額11百万円、訴訟関連損失10百万円等により、四半期純損失は27百万円（前年同四半期は四半期純損失95百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①木材関連事業

木材関連事業におきましては、拡販製品である収納材のVシリーズ、枕棚Cハンガーパイプ、オドア、アートランバー、ミロート、床材のビートメイプルが売上増加に寄与いたしました。製造部門では、引続き製品加工の集約化、効率化、内製化等によるコストダウンを実施。また、海外子会社2社のうち1社を清算集約し、材料費の低減を図りました。結果、売上高4,565百万円、セグメント利益は23百万円となりました。

②電線関連事業

電線関連事業におきましては、建設業、電気工事業共に厳しい状況が続き、熾烈な受注競争、値引き競争が繰り返される状況にありました。結果、売上高636百万円、セグメント損失13百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末の総資産は、16,984百万円となり、前連結会計年度末に比べて458百万円減少いたしました。これは主に長期貸付金152百万円の増加、原材料及び貯蔵品259百万円の減少、機械装置及び運搬具84百万円の減少等によるものです。

当第2四半期末の負債は、1,436百万円となり、前連結会計年度末に比べて455百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金228百万円の減少、未払金115百万円の減少、短期借入金100百万円の減少等によるものです。

当第2四半期末の純資産は、15,547百万円となり、前連結会計年度末に比べて2百万円減少いたしました。これは主に為替換算調整勘定95百万円の増加、利益剰余金75百万円の減少等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間における当社グループの現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ8百万円減少し、2,054百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は316百万円（前年同四半期比436.3%増）となりました。

これは主に減少要因として、仕入債務の減少額232百万円、また、増加要因としては、たな卸資産の減少額299百万円、減価償却費190百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は157百万円（前年同四半期比は117.5%増）となりました。

これは、主に長期貸付金による純支出174百万円、有形固定資産の取得による支出78百万円、短期貸付金による純収入130百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は148百万円（前年同四半期比204.5%増）となりました。

これは、主に短期借入金の減少額100百万円、配当金の支払額48百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は、平成22年5月13日に公表いたしました「平成22年3月期決算短信」の一部訂正について」に記載のとおりであり、当該業績の修正はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率を使用して算定する方法としております。

② 棚卸資産の評価方法

四半期連結会計期間末の棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行うことにより算定する方法としております。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用して算定する方法としております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理基準に関する事項の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は、それぞれ80千円減少し、税金等調整前四半期純利益は、11,682千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は12,159千円であります。

表示方法の変更

(四半期連結損益計算書)

当第2四半期連結累計期間

① 前第2四半期連結累計期間において、特別利益の「その他」に含めて表示しておりました「貸倒引当金戻入額」は、特別利益総額の100分の20を超えたため、当第2四半期連結累計期間では区分掲記することといたしました。なお、前第2四半期連結累計期間の特別利益の「その他」に含まれる「貸倒引当金戻入額」は1,322千円であります。

② 前第2四半期連結累計期間において、特別損失の「その他」に含めて表示しておりました「訴訟関連損失」は、特別損失総額の100分の20を超えたため、当第2四半期連結累計期間では区分掲記することといたしました。なお、前第2四半期連結累計期間の特別損失の「その他」に含まれる「訴訟関連損失」は232千円であります。

③ 「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目で表示しております。

当第2四半期連結会計期間

① 前第2四半期連結会計期間において、特別損失の「その他」に含めて表示しておりました「訴訟関連損失」は、特別損失総額の100分の20を超えたため、当第2四半期連結会計期間では区分掲記することといたしました。なお、前第2四半期連結会計期間の特別損失の「その他」に含まれる「訴訟関連損失」は232千円であります。

② 「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第2四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,062,675	2,073,187
受取手形及び売掛金	3,982,614	3,969,928
商品及び製品	666,776	668,051
仕掛品	496,306	546,963
原材料及び貯蔵品	1,172,737	1,432,186
その他	301,688	396,632
貸倒引当金	△59,150	△69,257
流動資産合計	8,623,647	9,017,691
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,491,868	6,490,871
減価償却累計額	△4,715,627	△4,646,540
建物及び構築物(純額)	1,776,240	1,844,330
機械装置及び運搬具	6,744,426	6,796,722
減価償却累計額	△6,187,087	△6,154,406
機械装置及び運搬具(純額)	557,338	642,316
工具、器具及び備品	399,576	392,704
減価償却累計額	△357,842	△348,251
工具、器具及び備品(純額)	41,734	44,453
土地	4,489,395	4,498,429
建設仮勘定	74,104	34,783
有形固定資産合計	6,938,813	7,064,313
無形固定資産		
その他	124,546	125,821
無形固定資産合計	124,546	125,821
投資その他の資産		
投資有価証券	529,681	596,474
長期貸付金	152,557	—
その他	615,321	638,502
貸倒引当金	△473	△403
投資その他の資産合計	1,297,087	1,234,573
固定資産合計	8,360,447	8,424,708
資産合計	16,984,094	17,442,400

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	575,726	803,917
短期借入金	—	100,000
未払金	227,030	342,882
未払費用	72,011	63,840
未払法人税等	27,412	14,723
未払消費税等	53,487	82,988
賞与引当金	116,419	93,386
デリバティブ債務	41,687	91,951
その他	117,538	68,363
流動負債合計	1,231,313	1,662,054
固定負債		
退職給付引当金	138,300	149,101
役員退職慰労引当金	10,140	10,140
環境対策引当金	4,708	—
資産除去債務	12,193	—
その他	39,699	70,724
固定負債合計	205,041	229,965
負債合計	1,436,355	1,892,020
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,121,000	2,121,000
資本剰余金	1,865,920	1,865,920
利益剰余金	11,758,028	11,833,606
自己株式	△128,363	△127,957
株主資本合計	15,616,584	15,692,568
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△37,100	2,891
繰延ヘッジ損益	△24,970	△55,079
為替換算調整勘定	△30,052	△126,047
評価・換算差額等合計	△92,123	△178,235
少数株主持分	23,279	36,046
純資産合計	15,547,739	15,550,380
負債純資産合計	16,984,094	17,442,400

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	5,285,251	5,202,459
売上原価	3,867,020	3,522,382
売上総利益	1,418,230	1,680,076
販売費及び一般管理費		
発送運賃	379,990	386,444
報酬及び給料手当	493,276	479,291
賞与引当金繰入額	43,304	59,443
退職給付費用	15,909	18,230
その他	626,233	726,256
販売費及び一般管理費合計	1,558,715	1,669,666
営業利益又は営業損失(△)	△140,484	10,410
営業外収益		
受取利息	9,189	8,724
受取配当金	5,074	5,204
受取賃貸料	43,376	45,899
その他	11,934	18,215
営業外収益合計	69,575	78,043
営業外費用		
支払利息	1,031	430
持分法による投資損失	11,717	17,536
為替差損	78,579	48,532
その他	3,715	282
営業外費用合計	95,043	66,782
経常利益又は経常損失(△)	△165,952	21,671
特別利益		
前期損益修正益	14,308	—
固定資産売却益	3,190	5,844
貸倒引当金戻入額	—	11,400
その他	1,322	—
特別利益合計	18,821	17,244
特別損失		
固定資産売却損	19	18
固定資産除却損	429	264
投資有価証券評価損	1,205	—
訴訟関連損失	—	10,500
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	11,602
その他	232	5,508
特別損失合計	1,887	27,893
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△149,018	11,021
法人税、住民税及び事業税	27,464	33,731
法人税等調整額	△83,494	7,400
法人税等合計	△56,030	41,132
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△30,110
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2,578	△3,001
四半期純損失(△)	△95,566	△27,108

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	2,783,612	2,673,089
売上原価	1,983,616	1,823,805
売上総利益	799,995	849,283
販売費及び一般管理費		
発送運賃	199,526	203,671
報酬及び給料手当	247,704	239,935
賞与引当金繰入額	16,482	34,495
退職給付費用	9,670	7,369
その他	311,232	357,997
販売費及び一般管理費合計	784,617	843,470
営業利益	15,378	5,813
営業外収益		
受取利息	4,044	3,991
受取配当金	—	75
受取賃貸料	21,656	23,214
その他	6,825	12,885
営業外収益合計	32,526	40,166
営業外費用		
支払利息	348	106
持分法による投資損失	7,701	6,657
為替差損	44,416	46,185
その他	2,998	123
営業外費用合計	55,466	53,073
経常損失(△)	△7,560	△7,093
特別利益		
固定資産売却益	2,277	4,706
貸倒引当金戻入額	—	11,400
特別利益合計	2,277	16,106
特別損失		
固定資産売却損	—	18
固定資産除却損	151	14
固定資産圧縮損	—	800
投資有価証券評価損	200	—
訴訟関連損失	—	500
その他	232	—
特別損失合計	584	1,332
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△5,868	7,681
法人税、住民税及び事業税	15,700	11,865
法人税等調整額	△60,653	29,563
法人税等合計	△44,953	41,428
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△33,747
少数株主利益又は少数株主損失(△)	699	△1,232
四半期純利益又は四半期純損失(△)	38,386	△32,515

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△149,018	11,021
減価償却費	218,047	190,030
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△12,510	—
受取利息及び受取配当金	△14,264	△13,929
支払利息	1,031	430
為替差損益(△は益)	92,165	1,790
持分法による投資損益(△は益)	11,717	17,536
有形固定資産売却損益(△は益)	△3,171	△5,826
固定資産除却損	429	264
売上債権の増減額(△は増加)	△661,947	△14,905
たな卸資産の増減額(△は増加)	603,868	299,923
仕入債務の増減額(△は減少)	15,781	△232,232
差入保証金の増減額(△は増加)	△15,182	△6,260
その他	524	76,091
小計	87,472	323,935
利息及び配当金の受取額	14,201	14,363
利息の支払額	△1,025	△648
法人税等の支払額	△41,605	△21,019
営業活動によるキャッシュ・フロー	59,043	316,631
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,598	△3,602
定期預金の払戻による収入	6,000	6,000
有形固定資産の取得による支出	△39,555	△78,530
有形固定資産の売却による収入	5,600	11,738
無形固定資産の取得による支出	△3,137	△48,564
投資有価証券の取得による支出	△3,500	—
短期貸付けによる支出	△83,000	△60,000
短期貸付金の回収による収入	45,000	190,000
長期貸付けによる支出	—	△330,000
長期貸付金の回収による収入	5,625	155,050
その他	△53	△64
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,620	△157,973
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△100,000
自己株式の取得による支出	△463	△406
配当金の支払額	△48,418	△48,420
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,882	△148,826
現金及び現金同等物に係る換算差額	20,764	△17,945
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△41,694	△8,114
現金及び現金同等物の期首残高	1,110,959	2,062,780
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,069,265	2,054,666

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	木材関連事業 (千円)	電線関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,547,874	737,376	5,285,251	—	5,285,251
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	583	583	(583)	—
計	4,547,874	737,960	5,285,835	(583)	5,285,251
営業利益	△123,342	△17,141	△140,484	—	△140,484

(注) 1. 事業区分の決定方法

事業は商品又は製品の種類・性質及び販売市場等の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
木材関連事業	天井材、収納材、床材、製材品、荷役、原材料及び製品の運送業
電線関連事業	電線電気機器

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、木質建築内装材の製造及び販売並びに電線電気機器の販売等を営んでおり、製品又は商品について包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は生産販売体制を基礎とした製品又は商品別のセグメントから構成されており、「木材関連事業」及び「電線関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

「木材関連事業」においては、天井材、収納材、床材等の製造及び販売を行っております。「電線関連事業」においては、電線、電気機器等の販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

(単位：千円)

	木材関連	電線関連	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額 (注)
売上高					
外部顧客への売上高	4,565,498	636,960	5,202,459	—	5,202,459
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,641	2,641	△2,641	—
計	4,565,498	639,602	5,205,101	△2,641	5,202,459
セグメント利益又は損失 (△)	23,594	△13,183	10,410	—	10,410

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。